

GYODA 12

Dec.2018

No.870

市報ぎょうだ CITY PUBLIC RELATIONS



特集

自転車、安全に乗っていますか
～自転車は車の仲間です～

P.2

自転車、安全に乗っていますか ～自転車は車の仲間です～



平成30年度に太田中学校で実施したスケアードストレイト(交通事故の怖さを再現した交通安全教室)

自転車は、道路交通法上、車両の一種です。自転車は便利な乗り物ですが、使い方を誤ると大きな事故を引き起こします。一人一人が交通ルールを守り、自転車の正しい乗り方を実践しましょう。

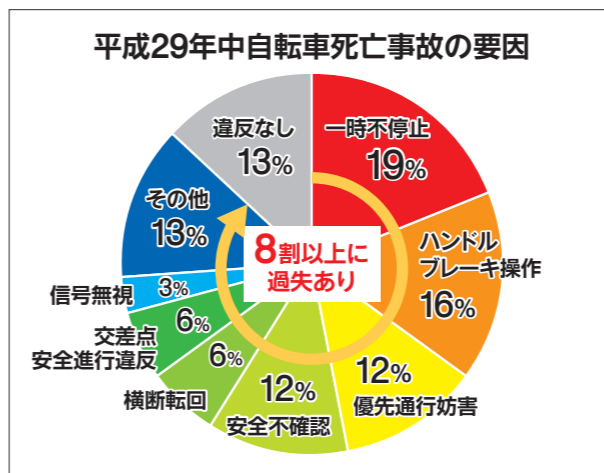
交通死亡事故多発非常事態宣言が発令中

埼玉県では、交通事故死者数が過去3年間の同時期の平均と比較すると15人増加しており、異常な増加傾向にあることから、11月1日から12月14日まで交通死亡事故多発非常事態宣言が発令されました。また、10月末現在、自転車事故の死者数が昨年同時期より13人増加しており、全体の数を押し上げています。市内では、前年同期に比べて交通事故全体の死傷者は減少していますが、自転車事故の死傷者の比率は増加しており、特に高齢者が前年より9人増加し、24人となっています。

自転車事故の特徴

平成29年中に県内で起きた自転車死亡事故32件のうち、8割以上が自転車側への過失が起きてきた事故でした。自転車事故は、自転車側が信号無視や一時停止無視、安全を確認しないで交差点に進入するなど、交通ルールを守らずに事故に遭う

ケースが多くなっています。また、事故に遭わないまでも、自転車に乗しながらスマートフォンを操作する、音楽を聴く、傘を差すといった行為や、これからの時期に多くなる酒酔い運転などについてやっつけてしまいがちな行動も多くあります。しかし、これらは、危険な違反行為とされ、3年以内に2回以上検挙されると自転車運転者講習を受講しなければなりません。



自転車保険加入はお済みですか

埼玉県では平成30年4月から自転車保険への加入が義務付けられました。これは、事故の際、相手に対して支払われる損害賠償のための保険です。いわゆる「自転車保険」という名称がついているもの他、自動車保険や火災保険などに個人賠償責任保険として特約で付帯できるもの、整備点検をした自転車に貼付されるTSマーク付帯保険などの種類があります。自転車保険や個人賠償責任保険は保険の取扱店に、TSマーク付帯保険は、お近くの自転車整備士のいる自転車店に問い合わせください。自転車に乗るときは交通ルールを遵守し、事故を起こさないように注意することが大切です。万が一相手にけがを負わせてしまったときに備え、自転車保険に加入しましょう。

安心・安全に自転車を利用するために

自転車は手軽に利用できることから、自動車のドライバーと比べ、利用者の安全ルールや安全マナーを守る意識が低い傾向にあります。自転車の安全利用について、一度考えてみましょう。

交通指導員を募集しています

児童の登下校時の保護・誘導や街頭での交通指導など、地域の交通安全のため熱意を持って勤務していただける20歳以上65歳未満の方を募集しています。詳細は、防災安全課まで問い合わせください。



交通指導員による交通安全教室

インタビュー



行田警察署 交通課長 石山雅之さん

自転車に乗る時に特に守っていただきたいルールとして、自転車安全利用五則が定められています。埼玉県警察では、これを親しみやすいものにするため「5Song(ごそんぐ)」という歌にしています。ぜひ聞いて、覚えて、安全に自転車を利用しましょう。併せて、自動車ドライバーの方も自転車の脇を通過する際は、必ず安全な間隔をとり、自転車の不意な動きに注意して、事故防止を図っていただくようお願いします。

自転車安全利用五則

1. 自転車は、車道が原則、歩道は例外
2. 車道は左側を通行
3. 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
4. 安全ルールを守る
 - ・飲酒運転・二人乗り・並進の禁止
 - ・夜間はライトを点灯
 - ・交差点での信号遵守と一時停止・安全確認
5. 子どもはヘルメットを着用

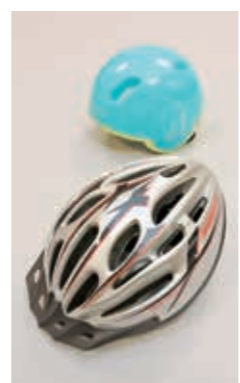


自転車安全利用五則 啓発歌「5Song」



ヘルメットを着用しましょう

平成29年中の全国の自転車死亡事故の状況を見ると、頭部を損傷して亡くなった方が6割を超えています。また自転車乗車中のヘルメット非着用者の致死率は、着用者に比べて3.3倍も高くなっています。中学生までは、家庭や学校での啓発により着用が進んでいますが、それ以上の年代での



大人用自転車ヘルメット(手前)と子ども用自転車ヘルメット(奥)

着用は進んでいません。ヘルメットを着用することで、被害を軽減することができます。子どもだけでなく、大人も自転車に乗るときは、ヘルメットを着用しましょう。

市制施行69周年・文化の日記念式典を開催しました



- ① 式辞を述べる工藤市長
- ② 行田アンサンブル協会の皆さんによるオープニング・イベント
- ③ 行田市民憲章を唱和する来場者
- ④ 表彰を受ける篠崎貴枝子さん
- ⑤ 表彰を受ける増田國男さん
- ⑥ 受賞者を代表して謝辞を述べる島田ユミ子さん

教育・文化および体育の向上に貢献された方および団体

ソシアルダンス連盟会長 小谷野一敏
 テニス連盟会長 山口 和之
 地区体育協会 行田地区体育協会
 図書館ボランティア おしゃべりインコの会
 同 おはなしポケット
 文化財保護に貢献 蔭山 好信

公益のため多額の金品を寄附された方および団体

山本食品工業株式会社 関口 晋一
 ▼問い合わせ 総務課総務法規担当（内線216・217）

11月3日、「市制施行69周年・文化の日記念式典」が「みらい」文化ホールで開催されました。今年の式典では、33人、17団体が表彰され、工藤市長から表彰状と記念品が手渡されました。

ここでは、表彰を受けた皆さんを紹介いたします。

表彰状の贈呈（順不同・敬称略）

行政委員会委員として永年勤続された方
 教育委員会委員
 同 岸田 昌久
 同 鹿山 高彦

附属機関の委員等として永年勤続された方
 交通指導員 椎根恵津子
 同 小暮 恵子
 元教育振興奨励金審査委員会委員 佐藤 武司
 学校医 細村 泰夫
 同 堀内 規
 同 半田 太
 同 松井 毅
 同 山田 順
 同 島田ユミ子
 同 内藤 茂乃
 同 和賀 昭子
 同 町田 眞一
 同 篠崎貴枝子
 同 須永 昌幸
 同 堀田 勇次
 同 小出 厚子
 同 相原香保留

元下水道事業運営審議会委員

市政の振興に貢献された方および団体
 元自治会長 関 允雄
 自治会長 遠藤 隆久
 同 本山 光昭
 同 吉田 廣明
 自治会 本丸自治会
 同 新町区自治会
 同 第二旭自治会
 同 第二谷郷東第二自治会
 同 一校親交会
 同 荒木第八区自治会
 同 須加第一区自治会
 同 天袋自治会
 同 百塚自治会
 同 志里山町自治会
 同 南河原二区自治会
 同 南河原三区南自治会

治安の維持に貢献された団体
 永年防犯パトロールを通じて防犯活動を推進し、地域の安全に貢献
 特定非営利活動法人ふるさと創生クラブ

保健衛生の改善向上に貢献された方
 地区衛生協力会長 小畑 省一

社会福祉の増進に貢献された方
 民生委員・児童委員 酒井 昌美
 老人クラブ会長 加藤 榮
 同 田中 修
 同 増田 國男
 同 横田 つる

優良産業従業員を表彰しました

11月16日、市役所で平成30年度行田市優良産業従業員表彰式典が行われました。この式典は、本市の産業の振興発展に寄与した優良産業従業員を表彰するものです。今年、同一事業所に30年以上勤務されている次の永年勤続者27人の方が表彰されました。（順不同、敬称略）



優良産業従業員として表彰された皆さん

梅田工業株式会社 大槻 勉
 大野建設株式会社 黒澤 宏友
 小川工業株式会社 原田 俊之
 同 丑久保博之
 同 田島 正之
 同 大島 隆文
 株式会社協同バス 金子 俊哉
 株式会社清水アーネット 井上 克則
 株式会社東京軽合金製作所 反町 智人
 同 百瀬 達也
 同 山岸 豊
 同 秋元 弘美
 同 片山 雅司
 同 小池 邦夫
 同 桜井みゆき
 同 元木 光治
 同 山田 忠郎
 同 野本 実
 株式会社ナスタ行田工場 鈴木 早苗
 株式会社社夢 赤城 昌弘
 同 川田 達彦
 同 飯崎 誠
 同 野原 忠彦
 同 横田 貴弘
 同 滝沢 克己
 同 梅沢 道雄
 同 二ツコー株式会社埼玉工場 木村 敬

同 新輝合成株式会社埼玉工場
 同 大和輸送株式会社
 同 税理士法人大久保会計
 同 同

▼問い合わせ 商工観光課商工振興担当（内線3083）

ご参加ください 「市政懇談会」

市では、市民の皆さんの「声」を市政に反映させるため、市政全般についての意見交換を行う「市政懇談会」を開催します。ぜひご参加ください。

▶開催日時・場所

【長野】12月21日(金)午後6時30分～8時・長野公民館

▶その他

申し込みは不要です。直接会場にお越しください。

▶問い合わせ

広報広聴課広報広聴担当
(内線318)



▼問い合わせ 人権推進課人権同和対策担当(内線221)



吉野 美の里 氏

私たちの基本的な人権の擁護や自由人権思想の普及などのために活動している人権擁護委員の吉野美の里氏(南河原)は、9月30日をもって任期満了となりましたが、引き続き人権擁護委員に委嘱されました。

吉野美の里氏が人権擁護委員に委嘱されました

▼問い合わせ 人権推進課人権同和対策担当(内線221)

北朝鮮が拉致を認めてから16年を超える歳月が過ぎ去りましたが、拉致問題は未解決のままです。一日も早い拉致問題の解決に向け、国民が心を一つにして「必ず救い出す」との声を上げていただくことが力強い後押しとなります。詳細は、政府拉致問題対策本部ホームページをご覧ください。

北朝鮮による拉致問題解決のためには、皆さんの声が大きな力になります

拉致問題をはじめとする北朝鮮当局による人権侵害問題については、平成18年6月に「拉致問題その他北朝鮮当局による人権侵害問題への対処に関する法律」が施行され、毎年12月10日から16日までを「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」とすることとされました。

このほど、秋の叙勲の受章者が発表され、行田市からは赤坂修氏が瑞宝双光章、中村雄幸氏が旭日単光章を受章されました。また、危険業務従事者として神保優氏が瑞宝双光章に、須藤富雄氏と藤原春雄氏が瑞宝単光章に輝きました。

秋の叙勲

旭日単光章



中村 雄幸氏
(79歳・斎条)
元行田市代表監査委員

瑞宝双光章



赤坂 修氏
(71歳・真名板)
元日本郵政公社職員

瑞宝単光章



藤原 春雄氏
(71歳・持田)
元県警部補

瑞宝単光章



須藤 富雄氏
(71歳・持田)
元県警部補

瑞宝双光章



神保 優氏
(71歳・棚田町)
元警視庁警部

～平成31年4月1日採用職員を募集します～

行田市職員採用試験(第2次募集)を実施します

募集職種	募集人数	応募要件(学歴、資格、年齢など)	
一般事務職 (身体障がい者)	若干名	次の全ての要件に該当する方 ・身体障害者手帳の交付を受けている方 ・週5日間、週38時間45分の職務の遂行が可能なる方 ・活字印刷文による出題および口述試験に対応できる方	昭和63年4月2日～平成13年4月1日に生まれた方
保健師	若干名	保健師の資格を有する方または平成31年3月31日までに資格を取得できる見込みの方	昭和63年4月2日以降に生まれた方

※詳細は、受験案内または市ホームページをご確認ください。

▶試験日・試験会場

平成31年1月13日(日)・行田市役所

▶申し込み 人事課で配布している受験案内・申込書に必要事項を記載し、必要書類を添付した上で、12月3日(月)～25日(火)に持参(午前9時～午後5時)または郵送により提出してください(土・日曜日、祝日を除く)。※郵送の場合は12月21日(金)の消印まで有効【持参・郵送】〒361-8601 行田市本丸2-5 行田市人事課

▶その他 受験案内申込書の請求と受験の申し込みは郵送でも可能です。その場合は、郵送する封筒に「受験案内請求(〇〇)」または「受験申し込み(〇〇)」(〇〇には希望職種を記入)と記載の上、請求者(申込者)の住所を明記した返信用封筒(角型2号、120円分の切手を貼付)を同封してください。

▶問い合わせ 人事課人事給与担当(内線208)

平成31年消防出初式

安心・安全な行田を担う消防職団員が一堂に会し、市民の皆さんとともに一年の安全を願い、防火防災思想の普及と消防職団員の結束を図ることを目的として行田市消防出初式を実施します。

▶日時 平成31年1月12日(土)正午開始

▶場所・内容

【産業文化会館前・市役所玄関前】

開会式、消防職団員による各種訓練

【水城公園】

消防車および防災ヘリコプターによる一斉放水

▶その他

- ・当日は消防車がサイレンを鳴らしながら走行しますので、火災と間違わないようご注意ください。
- ・通行止め時間帯は、付近の公共施設の駐車場は利用できません。
- ・午後2時ごろから3時ごろにかけて、水城公園で一斉放水を行います。付近にお住まいの方は洗濯物などに水がかからないようご注意ください。

▶問い合わせ 消防本部総務課 ☎550-2120



平成30年の出初式の様子



陸王杯第35回行田市鉄剣マラソン大会参加者募集

古代蓮の里を会場に、埼玉古墳群を走り抜けるコースで開催します。ゲストランナーにスポーツジャーナリストの増田明美さんをお迎えする他、さまざまな企画を用意しています。

- ▶ **日時** 平成31年4月28日(日)午前8時開会※雨天決行
- ▶ **場所** 古代蓮の里からさきたま古墳公園を含む周回コース
- ▶ **競技種目など**

競技種目	競技対象	スタート時間	参加料	定員
ハーフ	男子39歳以下の部(高校生含む)	午前9時20分	3,500円 (高校生 1,500円)	2,500人
	男子40歳以上の部			
	男子50歳以上の部			
	男子60歳以上の部			
	女子39歳以下の部(高校生含む)			
	女子40歳以上の部			
10km	男子39歳以下の部(高校生含む)	午前9時40分	3,500円 (高校生 1,500円)	1,000人
	男子40歳以上の部			
	男子50歳以上の部			
	男子60歳以上の部			
	女子39歳以下の部(高校生含む)			
	女子40歳以上の部			
5km	男子39歳以下の部(高校生含む)	午前9時30分	3,500円 (高校生 1,500円) 中学生 (500円)	なし
	男子40歳以上の部			
	女子39歳以下の部(高校生含む)			
	女子40歳以上の部			
	男子中学生の部			
	女子中学生の部			
1km	小学6年生男子の部	午前8時50分	500円	なし
	小学5年生男子の部			
	小学4年生男子の部			
	小学6年生女子の部	午前9時		
	小学5年生女子の部			
	小学4年生女子の部			
ジョギング				

※区分は大会日を基準とする。ただし、小・中学生、高校生はそれぞれ進級学年とする。

(例)小学6年生で卒業式を終えた生徒は中学1年生とする。

▶ **制限時間** ハーフマラソンの部は2時間30分、10キロメートルの部は1時間30分、5キロメートルの部は40分(いずれもゴール地点)

※ハーフマラソンは、9キロメートル地点(スタートから1時間5分)、16キロメートル地点、(スタートから1時間55分)で通過制限時間を設定します。制限時間後は、交通規制を解除するため、レースの継続はできません。

▶ **表彰** 各部門1位～5位に賞状、賞品(ジョギングの部を除く)※完走者には、完走記録証が即日発行します。

▶ 申込方法

【振替用紙】所定の「払込取扱票」に全て記入の上、最寄りのゆうちょ銀行・郵便局で参加料を添えて申し込みください(必ず1人1枚使用してください)。振込手数料として130円(ATMの場合は80円)が掛かります。

【インターネット】パソコンまたは携帯電話から大会ホームページ(<http://tekken-marathon.jp/>)にアクセスし、大会エントリーページの指示に従って申し込みください。参加料などの支払い方法は、大会ホームページに記載しています。なお、エントリーには別途手数料が掛かります(4,000円まで205円、4,001円以上5.15%)



携帯電話で二次元バーコードを読み取り、大会ホームページにアクセスできます。

※定員になり次第、申し込みを締め切ります。

▶ 申し込み

【振込用紙】12月14日(金)～28日(金)※当日消印有効

【インターネット】12月14日(金)～平成31年2月8日(金)

▶ 注意

- ・大会当日の参加申し込みはできません。
- ・参加申し込み者には、計測チップ・ナンバーカードなどを事前送付します。
- ・先着で会場周辺駐車場が利用できます。大会エントリーページから申し込みください。また、総合公園駐車場が利用できます(送迎バスあり)。
- ・JR行田駅からは、送迎バスをご利用ください。

▶ **主催** 行田市体育協会

▶ **共催** 行田市、行田市教育委員会、(公財)行田市産業・文化・スポーツいきいき財団

▶ **問い合わせ** スポーツ振興課振興担当 ☎ 556-8336

固定資産税・都市計画税は1月1日が基準日です

固定資産税・都市計画税は、毎年1月1日現在の登記簿または課税台帳に登録されている方に課税されます。このため、売買などを行っていても、年内に所有権移転登記などが済んでいない場合は、前の所有者に課税されますので、ご注意ください。

また、家屋を取り壊した場合には、次のとおり手続きを行ってください。

《登記家屋》

① 法務局への手続きが完了している場合



② 法務局への手続きが完了していない場合



《未登記家屋》



これらの手続きが行われない場合には、税務課で家屋の取り壊しが確認できないことがあります。なお、「家屋取壊届出書」は税務課で配布する他、市ホームページからダウンロードできますのでご利用ください。

▶ **問い合わせ** 同課資産税担当(内線234)

足袋産業関連資料などの所在情報をお寄せください

市では、平成31年度に日本遺産ストーリーの構成資産の追加を予定しており、足袋関連資料などの情報を収集しています。つきましては、かつての足袋商店の建物や資料などの所在をご存じでしたら、ぜひ情報をお寄せください。

▶ **募集期間** 平成31年1月15日(火)まで

▶ 対象

- ・市内に所在し、現在は用途が変わってしまった元足袋産業関連の築50年以上の建造物(かつての足袋蔵・足袋工場・足袋商店および足袋関連産業の店舗など)
- ・市内に所在する足袋産業関連の古文書や写真などの紙資料

▶ 留意事項

- ・情報の提供は、建造物や資料の所有者以外の方でも構いません。提供していただいた情報は、個人情報として取り扱い、日本遺産事業の推進と行田の足袋産業の調査・研究のみに使用します。建造物や資料の所有者の了解なく、情報を公表することは決してありません。

- ・情報を提供していただいた方に、確認などのためご連絡を差し上げることがあります。

▶ 情報提供・問い合わせ

建造物や資料などの名称・数量(棟数)・概要・場所、情報提供者の名前・住所・連絡先を明記の上、はがき、FAX、Eメールのいずれかの方法で文化財保護課

【郵送】〒361-0052 行田市本丸2-20 行田市教育委員会文化財保護課

【FAX】556-0770

【Eメール】bunka@city.gyoda.lg.jp



障害者控除認定書を発行します

所得税および住民税の障害者控除を受けるためには、身体障害者手帳、精神障害者福祉手帳、療育手帳の交付を受けていることが原則です。しかし、これらの手帳の交付を受けていない方でも、申請に基づいて市が発行する「障害者控除認定書」により控除を受けることができます。

認定書の交付を希望する方は、認定までに時間がかかりますのでお早めにご相談ください。なお、認定書は毎年更新となりますので、昨年交付を受けた方も申請が必要です。

- ▶**対象** 65歳以上の要介護認定(要介護1～5)を受けている方で、身体障害者および知的障害者などに準ずるものと認められる方
- ▶**申請に必要なもの** 介護保険被保険者証、印鑑、申請者の身分を証明するもの(運転免許証など)
- ▶**問い合わせ** 高齢者福祉課介護認定担当(内線269)

もの忘れ検診を実施しています

- ▶**期間** 平成31年2月28日(木)まで
- ▶**内容** 問診、浦上式検査(医師の質問に答える検査法)
- ▶**対象** 本市に住民登録がある方のうち、平成31年3月31日現在の年齢が50・55・60・65・70歳の方(認知症治療中の方を除く)
- ▶**自己負担金** なし
- ▶**受診方法** 高齢者福祉課に直接または電話で申し込み、「行田市もの忘れ検診受診票」の交付を受けた後、市が指定する医療機関に予約し、受診してください。
- ▶**申し込み・問い合わせ** 同課地域包括ケア担当(内線278)



行田地区更生保護サポートセンターが開所しました



行田地区更生保護サポートセンター開所式の様子

11月1日、南河原支所で行田地区更生保護サポートセンター開所式が行われました。

犯罪などの検挙者に占める再犯者の割合がおよそ半数であることから、更生保護サポートセンターの開所が全国的に進んでいます。そうした中、犯罪や非行をした人の更生を支援する行田地区保護司会(小川哲男会長)により開設されたもので、県内で15番目となります。

同センターでは、保護観察対象者やその家族との面接の場の提供、地域住民からの犯罪や非行の相談をお受けします。更生保護に関することでお悩みの方は、問い合わせください。

- ▶**開所日時** 火・木曜日の午前10時～午後4時(祝日、年末年始、保護司会研修日を除く)
- ▶**開所場所** 南河原支所内
- ▶**その他** 相談をご希望の方は事前に予約が必要です。
- ▶**申し込み・問い合わせ** 火・木曜日の午前10時～午後4時に同センター ☎070-1061-5541

医療従事者の方は届け出が必要です

12月31日現在、業務に従事している保健師・助産師・看護師・准看護師・歯科衛生士・歯科技工士の方は、業務従事者届の提出が義務となっています。届出票は各勤務先から受け取るか、県ホームページからダウンロードできます。

- ▶**提出期限** 平成31年1月15日(火)
- ▶**提出先** 勤務地を管轄する保健所(郵送可)
- ▶**問い合わせ** 県医療人材課看護・医療人材担当 ☎048-830-3543

市役所および関連施設の年末年始の休業・休館

市役所・南河原支所

12月29日(土)～1月3日(木)
※12月30日(日)の日曜開庁は休業となりますのでご注意ください。

- ▶**問い合わせ** 企画政策課(内線309・311)
南河原支所 ☎557-0001

総合福祉会館「やすらぎの里」

社会福祉協議会	12月29日(土)～1月3日(木)
総合福祉会館貸館	12月29日(土)～1月3日(木)
機能回復訓練(訓練室)	12月27日(木)～1月7日(月)
機能回復訓練(プール)	12月27日(木)～1月7日(月)

- ▶**問い合わせ** 行田市社会福祉協議会 ☎557-5400

福祉関係の施設

老人福祉センター「大堰永寿荘」	12月29日(土)～1月3日(木)
老人福祉センター「南河原荘」	12月29日(土)～1月3日(木)
障害者福祉センター	12月29日(土)～1月3日(木)
児童センター	12月28日(金)～1月4日(金)
きっすプラザあおい	12月29日(土)～1月3日(木)

- ▶**問い合わせ** 老人福祉センター「大堰永寿荘」 ☎557-2486
老人福祉センター「南河原荘」 ☎557-2105
障害者福祉センター ☎553-2181
児童センター ☎554-5706
きっすプラザあおい ☎553-5701

教育関係の施設

中央公民館	12月29日(土)～1月3日(木)
図書館	12月28日(金)～1月3日(木)
教育研修センター	12月29日(土)～1月3日(木)
郷土博物館	12月28日(金)～1月3日(木)
地域公民館	12月29日(土)～1月3日(木)

- ▶**問い合わせ** 中央公民館 ☎556-2649
図書館 ☎556-4227
教育研修センター ☎556-6458
郷土博物館 ☎554-5911

スポーツ関係の施設

総合体育館 総合公園(野球場、庭球場、弓道場) 富士見公園(野球場、庭球場) 門井球場 市民プール(会議室)	12月29日(土)～1月3日(木)
市民プール	12月25日(火)～1月7日(月)

- ▶**問い合わせ** 行田グリーンアリーナ ☎553-3377
市民プール ☎555-2455

商工観光関係の施設

商工センター 観光案内所(JR行田駅前) バスターミナル観光案内所 ぶらっと♪ぎょうだ	12月29日(土)～1月3日(木)
--	-------------------

- ▶**問い合わせ** 商工観光課(内線382・383)

コミュニティー関係の施設

コミュニティーセンターみずしろ	12月29日(土)～1月3日(木)
コミュニティーセンターみずしろ分館	12月29日(土)～1月3日(木)
コミュニティーセンター南河原	12月29日(土)～1月3日(木)

- ▶**問い合わせ** 地域づくり支援課(内線253)

VIVAぎょうだ	12月29日(土)～1月3日(木)
----------	-------------------

- ▶**問い合わせ** VIVAぎょうだ ☎556-9301

その他の施設

産業文化会館	12月29日(土)～1月3日(木)
はにわの館	12月27日(木)～1月5日(土)
シルバー人材センター	12月29日(土)～1月3日(木)
古代蓮会館	12月26日(水)～1月3日(木) ※1月1日(火)は迎春企画のため午前6時から9時まで特別開館
古代蓮の里売店	12月26日(水)～1月4日(金)
古代蓮の里うどん店	12月25日(火)～1月4日(金)

- ▶**問い合わせ** 産業文化会館 ☎556-6371
はにわの館 ☎559-4599
行田市シルバー人材センター ☎556-5221
古代蓮会館 ☎559-0770

斎場

	12月28日(金)	12月29日(土)	12月30日(日)	12月31日(月)	1月1日(火)	1月2日(水)	1月3日(木)
火葬	×	○	○	○	×	×	×
式場	告別式	×	○	○	×	×	×
	通夜	○	○	○	×	×	○

※○印は行う業務、×印は休業となる業務

※年末・年始の霊安室は利用不可

- ▶**問い合わせ** 市民課(内線242)

市内循環バス

運休期間	12月29日(土)～1月3日(木)
------	-------------------

- ▶**問い合わせ** 地域づくり支援課(内線252)

デマンドタクシー

運休期間	12月29日(土)～1月3日(木)
------	-------------------

- ▶**問い合わせ** 地域づくり支援課(内線252)

水道業務

休業期間	12月29日(土)～1月3日(木)
------	-------------------

- ▶**問い合わせ** 水道課 ☎553-0131

環境課関係の業務

可燃ごみ	12月29日(土)～1月3日(木) ※12月30日(日)は全地区臨時収集します
不燃ごみ	12月29日(土)～1月3日(木) ※12月30日(日)は月・木地区のみ臨時収集します(火・金地区は臨時収集なし)
粗大ごみ・有害ごみ・資源物	12月29日(土)～1月3日(木)

※ごみ収集日は地区により異なるのでご注意ください
※小針クリーンセンターおよび粗大ごみ処理場への直接搬入は、12月29日(土)～1月3日(木)は不可
※臨時収集日は、必ず当日の午前8時30分までに集積所へ出してください

- ▶**問い合わせ** 環境課 ☎556-9530

医療費助成制度の受給資格登録申請は お済みですか

制度名	対 象	助成内容	手続きに必要なもの
子ども医療費助成制度	市内に住所を有し、健康保険に加入している18歳(※)に達する日以後、最初の3月31日までの子ども (※)10月診療分から対象年齢を拡大しました。	医療費の一部負担金および入院時の食事療養標準負担額	<ul style="list-style-type: none"> 健康保険証(子どもの名前が記載されているもの) ※出生の場合は、保険証ができるまで日数がかかります。先に登録申請をしてください。後日、保険証ができましたら持参してください。 保護者名義の預金通帳 印鑑(朱肉を使用するもの) 個人番号カード、または通知カードおよび運転免許証などの顔写真付きの公的な証明書など ※代理人が申請する場合はあらかじめご連絡ください。
重度心身障害者医療費助成制度	①65歳未満で、次の要件に該当する心身障害のある方 ・身体障害者手帳1級～3級の方 ・療育手帳A・A・Bの方 ・精神障害者保健福祉手帳1級(精神病床への入院費用を除く)の方 ②65歳未満で後期高齢者医療制度の障害認定を受けられる状態にある方で、65歳以上で埼玉県後期高齢者医療広域連合などの障害認定を受けた方	医療費の一部負担金	<ul style="list-style-type: none"> 障害者手帳 健康保険証 預金通帳 印鑑(朱肉を使用するもの) 個人番号カード、または通知カードおよび運転免許証などの顔写真付きの公的な証明書など ※代理人が申請する場合はあらかじめご連絡ください。
ひとり親家庭等医療費助成制度	母子家庭、父子家庭、養育者家庭、父または母に一定の障害のある親と子(子どもが18歳に達する日以後、最初の3月31日まで。ただし、子どもに一定の障害がある場合は20歳の誕生日の前日まで) ※所得制限により、支給停止となる場合があります。	医療費の一部負担金(市民税課税の場合、自己負担金あり)	<ul style="list-style-type: none"> 健康保険証 預金通帳 印鑑(朱肉を使用するもの) 個人番号カード、または通知カードおよび運転免許証などの顔写真付きの公的な証明書など

▶受給資格の始期

原則、申請日から適用。ただし、出生や転入の日から15日以内に申請があった場合には、誕生日や転入日が始期になるなどの特例があります。

※年末年始(12月29日(土)～平成31年1月3日(木))の間に出生届を提出される方で、誕生日から15日目(年末年始の閉庁日である場合、1月4日(金))が誕生日を受給資格の始期とすることができる日となりますのでご注意ください。

▶医療費助成できないもの

- 日本スポーツ振興センターの「災害共済給付制度」に該当するもの
 - 保険外(予防接種、定期健診など)および他の制度(公費負担医療など)に該当するもの
- ※加入している健康保険組合などで支給される高額療養費・附加給付金があるときは、その額を差し引いて支給します。

▶問い合わせ 保険年金課医療担当(内線226・227)

「つどいの広場」の実施日時・場所が一部変更になります

市では、おおむね3歳未満のお子さんとその保護者が自由に遊び、他の親子と交流できる施設として、つどいの広場を市内5カ所に開設しています。

次の期間、実施日時・場所が変更となりますので、ご利用の際はご注意ください。

▶変更期間 12月20日(木)～平成31年1月8日(火) ※12月28日(金)～1月4日(金)は休み

▶変更期間中に実施するつどいの広場

名 称	所 在 地	電話番号	開 設 日	開設時間
はすのこ	児童センター内	☎553-2108	月～土曜日	午前10時～午後3時
みなみかわら	老人福祉センター南河原荘隣	☎557-0977		午前9時～午後2時
さきたま	埼玉保育園(埼玉4595-1)	☎559-2433	火・水・木曜日	

▶その他

- 変更期間中「さくら」「ひがし」は実施しません。
- 「さきたま」は、午前9時～正午は保育室開放、正午～午後2時は子育て相談(電話・面接)になります。
※面接は要予約

▶問い合わせ 子ども未来課子ども未来担当(内線262)



行田市国民健康保険加入者の方へ 治療中のため今年度特定健診を 受診しない方は診療情報提供事業に ご協力を

市では、多くの方に特定健診の受診をお願いしていますが、治療中のため特定健診を受診しないという方は「特定健診に係る診療情報提供事業」にご協力ください。これは、特定健診と同じ項目(血液検査および尿検査など)をかかりつけ医で検査している場合、本人の同意をいただくことで、医療機関から特定健診と同じ検査項目の結果を提供していただくものです。

被保険者の皆さんの健康状態を把握することは、市の健康づくり事業を計画するために重要であり、また結果の提供をいただいた場合、特定健診を受診したものとみなすことができ、受診率にも反映されます。対象となりそうな方にはすでにご案内を発送していますが、届いていなくても治療中のため特定健診を未受診で、検査結果の提供にご協力をいただける方は、医療機関に記入していただく書類を送付しますので、保険年金課までご連絡ください。

▶実施期間 12月1日(土)～平成31年2月28日(木)

▶対 象 平成30年度(2018年度)の行田市国民健康保険特定健診を未受診であり、定期的に医療機関(市内外を問いません)で血液検査および尿検査をしている方

▶問い合わせ 保険年金課国保担当(内線271・272・273)

地域包括ケア・認知症を 考えるフォーラム ～認知症なんて怖くない! みんなで支え合うまち行田～

2025年には5人に1人が発症するといわれている認知症。その症状や対応、関わり方などを分かりやすく説明する他、支える制度や集いの場なども紹介します。

当日は、花俣ふみ代さん(公益社団法人認知症の人と家族の会埼玉県支部代表)をお招きし、認知症の本人や家族の思いなどを交えた講演もあります。

ぜひ、この機会に認知症について考えてみませんか。

▶日 時 12月21日(金)午後1時30分～3時30分(午後1時から受け付け)

▶場 所 「みらい」文化ホール

▶定 員 500人(先着順)

▶入 場 料 無料

▶問い合わせ 高齢者福祉課地域包括ケア担当(内線278)



市税などの臨時徴収員を募集します

市では、市税などの徴収事務の効率的運営を図るため、臨時徴収員を募集します。

- ▶勤務日 月～金曜日の週5日
- ▶勤務時間 午前8時30分～午後5時
※勤務日および勤務時間は相談に応じます。
- ▶業務内容 市税、国民健康保険税などの徴収業務
- ▶募集人数 1人
- ▶賃金 基本給(月額65,000円)+能率給(徴収金額の4.0パーセント相当額)
- ▶採用条件
 - ・自家用車での徴収業務のため、普通自動車免許および自家用車を所有していること
 - ・簡単なパソコン操作ができること
- ▶選考方法 書類審査の上、面接を実施
- ▶申し込み 市販の履歴書(写真貼付)に必要事項を記入の上、収納課に持参してください。
- ▶問い合わせ 同課収納担当(内線236)



納期のお知らせ(12月分)

普通徴収(納付書や口座振替で納めていただく方)
 市県民税・・・4期
 国民健康保険税・・・6期
 後期高齢者医療保険料・・・6期
 介護保険料・・・6期

納期限 12月25日(火)

- ・市税などの納付には、「安心！確実！便利！」な口座振替をご利用ください。
- ・納付の相談は随時収納課で実施しています。

▶問い合わせ 収納課収納担当(内線236・237)

特別徴収(年金からあらかじめ差し引かれる方)
 12月支給の年金から差し引きます。

- ①市県民税
- ②国民健康保険税
- ③後期高齢者医療保険料
- ④介護保険料
- ▶問い合わせ ①税務課市民税担当(内線231)
 ②保険年金課国保担当(内線271)
 ③保険年金課医療担当(内線227)
 ④高齢者福祉課介護保険担当(内線277)

各種相談 (12月15日～1月14日)

相談	場所	期日	時間	問い合わせ
法律(予約制)	産業文化会館 2階会議室	12月25日(火)	午前9時20分～正午	地域づくり支援課 (内線252)
		1月10日(休)	午後1時40分～4時20分	
行政機関に対する 意見・要望	産業文化会館 2階会議室	12月17日(月)	午後1時30分～3時30分	
消費生活 多重債務	市役所	毎週月～金曜日(祝日を除く)	午前9時30分～午後3時30分	消費生活センター (内線495)
結婚	VIVAぎょうだ	1月6日(日)	午前10時～正午	NPO法人行田結婚 支援センター☎090 —2416—9692
相続、遺言、離婚、 日常生活の困り事	VIVAぎょうだ	1月9日(火)※予約制	午後1時～5時 (受け付けは午後4時まで)	埼玉県行政書士会 埼玉支部☎554— 2702
夫婦関係・DVなど (予約制)	VIVAぎょうだ	毎週木・土曜日 ※土曜日は市内在住の方を対象に電話相談も受け付けます。	午後1時～4時 (電話相談は午後1時～2時)	VIVAぎょうだ ☎556—9301
内職	市役所	毎週月～金曜日(祝日を除く)	午前9時～午後5時	商工観光課 (内線383)
人権	忍・行田公民館	1月9日(火)	午後1時30分～3時30分	人権推進課 (内線221)
税務(予約制)	関東信越税理士会 行田支部 (市役所前)	毎週水曜日(祝日を除く)※予約受け付けは毎週月・水・金曜日(祝日を除く)の午前10時30分～午後3時30分	午後1時～4時	関東信越税理士会 行田支部 ☎554—1411
夜間の 納税相談	市役所	毎週火曜日(祝日を除く)	午後5時15分～7時	収納課 (内線236・237)
水道料金の 夜間納付	水道庁舎(前谷)	12月18日(火)、1月8日(火)	午後5時15分～7時	水道課 ☎553—0131

火災に遭われた方へ 民間賃貸住宅の家賃の一部を補助します

市では、火災により自宅などを焼失し、緊急に別の住まいを必要とする方(世帯主)へ、民間賃貸住宅をあっせんするとともに家賃の一部を補助しています。

▶要件

- ・火災の原因が、その世帯に属する方の故意によるものでないこと
- ・火災発生時に市内に住所を有していたこと
- ・生活保護を受けていないこと
- ・その世帯に属する方全員が市税を滞納していないこと

▶補助金の限度額

【1人世帯】月額37,000円

【2人以上の世帯】月額44,000円

※敷金および礼金などを除く。また、月の途中で賃貸借契約を締結および解約し、家賃額が日割り計算された場合は、その額と補助限度額を同じ日数で日割り計算した額のいずれか低い額。

▶補助金の申請期限

火災により被害を受けた日から3カ月以内

▶補助金交付期間

賃貸借契約を締結した日から起算して3カ月以内

▶申請・問い合わせ 営繕課住宅管理担当☎550—1554



行田軽トラ朝市は12月から 冬季時間に変わります

12月から平成31年2月までの3カ月間、行田軽トラ朝市の開催時間は冬季時間に変わります。ご来場の際はお間違えのないようにご注意ください。また、12月は「軽トラ朝市冬イベント」も行いますので、ぜひご来場ください。

▶開催スケジュール

期日	時間
12月16日(日)	午前9時～11時
平成31年1月20日(日)	
平成31年2月17日(日)	
平成31年3月17日(日)	午前8時～10時



※販売状況などにより終了が早まる場合があります。
 ※荒天時は中止となる場合があります。

▶場所 産業文化会館南側芝生広場

▶問い合わせ 行田軽トラ朝市実行委員会事務局(農政課内・内線388)

下水道事業受益者負担金をお支払いの方へ

第3期納期限 12月25日(火)

受益者負担金は、下水道供用開始となった時点で、使用の有無を問わず土地の面積に応じて賦課されます。この負担金の納付には便利な口座振替をご利用ください。また、期限内の納付が困難な場合は、納付相談をご利用ください。

なお、負担金賦課区域内の土地で売買・相続などにより受益者の変更があった方は、下水道課までご連絡ください。

▶問い合わせ 同課業務担当☎564—0303

不用品情報(無料)

市では、資源の有効利用とごみの減量化を図るため、不用品登録制度を実施しています。この制度は紹介制で、紹介後は個人間のやり取りとなります。また、やり取りは無料で登録期間は3カ月です。
 なお、円滑な仲介事務を進めるため、不用品登録の際に写真の提供をお願いしています。写真を提供していただける方は、ご連絡ください。

さしあげます

▷テーブル(長方形)

ゆずってください

▷大人用自転車 ▷台車(キャスター付) ▷リクライニングチェア ▷座椅子 ▷テーブル(折りたたみ式)
 ▷電気ストーブ ▷冷蔵庫 ▷チャイルドシート ▷ベビーカー ▷猫用キャリーケース ▷ジョイントマット

▼問い合わせ 環境課環境業務担当
 ☎556—9530

年末年始の在宅当番医 (12月31日～平成31年1月3日)

診療時間 午前10時～午後5時(歯科は午前10時～正午)

期 日	医療機関名	電 話	診療科目
12月31日 (月)	壮幸会行田総合病院	552-1111	内科・小児科・外科
	池畑クリニック	556-2295	内科・婦人科
	河本耳鼻咽喉科	555-2626	耳鼻咽喉科
平成31年 1月1日(火)	むらこそ歯科医院	556-3571	歯科
	清幸会行田中央総合病院	553-2000	内科・小児科・外科
	田代医院	553-2351	内科
平成31年 1月2日(水)	耳鼻咽喉科細沼医院	556-3284	耳鼻咽喉科
	壮幸会行田総合病院	552-1111	内科・小児科・外科
	野口産婦人科	556-4292	内科・婦人科
	古田整形外科医院	553-5221	整形外科
平成31年 1月3日(木)	長谷川歯科医院	556-0243	歯科
	壮幸会行田総合病院	552-1111	内科・小児科・外科
	荒木医院	559-3102	内科
	行田岡田医院	557-2311	内科・外科
	きよはし歯科クリニック	553-1117	歯科

～12月1日は世界エイズデー～ 県内で日曜日にHIV・梅毒即日検査 を実施します

公益財団法人埼玉県健康づくり事業団では、次の日程で無料匿名のHIV即日検査を行います。検査は採血のみで、約1時間で検査結果が分かります。なお、梅毒の即日検査も同時に実施します。

日時・場所 12月2日・籠原体育館アリーナ(熊谷市籠原南3-15-4)
平成31年1月6日・ウェスタ川越多目的ホール(川越市新宿町1-17-17)
平成31年2月3日・イオンレイクタウンkazeイオンホール(越谷市レイクタウン4-2-2)
平成31年3月3日・鴻巣市文化センター(クレアこうのす)大会議室(鴻巣市中央29-1)

検査時間 各回とも午後0時30分～3時(予約不要)
注 意 この即日検査により、確認検査が必要になった場合は、結果報告に約1～2週間かかります(HIV検査のみ)。感染の可能性がある日から3カ月以上経過してからの検査をお勧めします。本検査の結果は、確定診断をつけるものではありません。

問い合わせ 同事業団 ☎0493-81-6729(平日の午前9時～午後5時)

ひと涼みアワード2018 団結部門「優秀賞」を受賞

環境省および全国の企業・行政・民間団体が参加し熱中症予防を推進する運動「熱中症声かけプロジェクト」において、本市は団結部門「優秀賞」を受賞しました。市民・企業・行政が連携したこのたびの熱中症予防啓発活動の取り組みが高く評価されました。

健康づくりチャレンジポイント認定講座 毎日できる! 体幹強化トレーニング講座

日 時 12月18日(火)午後1時30分～3時(午後1時から受け付け)
場 所 行田グリーンアリーナ柔道場
内 容 大石真隆さん(Waseda ウエルネスネットワーク)による運動実習・講話
対 象 市内在住の方
定 員 30人(先着順)
参 加 費 無料
持 ち 物 筆記用具、飲み物、タオル、健康手帳(お持ちの方)、健康づくりチャレンジポイントのリーフレット(お持ちの方)
申し込み 直接または電話で保健センター

健康づくりチャレンジポイント認定講座 カラダが温まる! 根菜レシピ講座

日 時 12月21日(金)午後1時30分～3時(午後1時から受け付け)
場 所 VIVAぎょうだ調理室
内 容 栄養講話「根菜の効果について」、調理実習「根菜を使ったメニューを作ってみよう」
対 象 市内在住の方
定 員 15人(先着順)
参 加 費 200円(材料費)
持 ち 物 筆記用具、エプロン、三角巾、スリッパ、健康手帳(お持ちの方)、健康づくりチャレンジポイントのリーフレット(お持ちの方)
申し込み 直接または電話で保健センター

健康づくりチャレンジポイント認定講座 気持ちリフレッシュ講座：終活の始め方!

日 時 平成31年1月16日(火)午後2時～4時(午後1時30分から受け付け)
場 所 中央公民館第1学習室
内 容 佐々木悦子さん(一般財団法人日本エンディングサポート協会理事長)による講演「終活の始め方!～最後まで自分らしく～」
対 象 市内在住の方
定 員 50人(先着順)
参 加 費 無料
持 ち 物 筆記用具、飲み物、健康づくりチャレンジポイントのリーフレット(お持ちの方)
申し込み 1月11日(金)までに直接または電話で保健センター



保 健 案 内

保健センター
長野2-3-17
TEL:553-0053
FAX:555-2551



子どもの健康

ママ・パパ教室(申し込み不要)

日 時 12月20日(木)午後1時15分～4時(午後1時から受け付け)
対 象 妊婦とその家族
定 員 20人(先着順)
内 容 妊娠中の歯の健康、沐浴実習、妊婦疑似体験など
そ の 他 安定期に入ってから参加をお勧めします。

赤ちゃんクラス(申し込み不要)

日 時 12月17日(月)午前10時～11時30分
対 象 4カ月未満のお子さんとその保護者
内 容 1カ月児健診済みから4カ月児未満のお子さんを対象にした体重測定や育児相談です。友達づくりの場としてもご利用ください。

離乳食(中期)教室(要申し込み)

日 時 12月20日(木)午前10時30分～11時30分(午前10時15分から受け付け)
対 象 7～8カ月のお子さんとその保護者(保護者のみの参加可)

乳幼児相談(要申し込み)

日 時 平成31年1月15日(火)午前9時30分～11時30分
対 象 就学前のお子さんとその保護者

乳幼児健診など

事 業 名 4カ月児健診、離乳食(初期)教室、10カ月児相談、1歳6カ月児健診、2歳児歯科健診、3歳児健診
そ の 他 対象者には通知します。転入されたお子さんと、前住所地で受診していない方は保健センターにご連絡ください。

※4カ月児健診は個別健診のため、市内指定医療機関で、それ以外の健診などは保健センターで行います。
※4カ月児健診の受診票は赤ちゃん訪問で配布します。

くうき おい みせ 「空気も美味しいお店」ステッカーを目印に

市では、受動喫煙防止対策として、店内が終日全面禁煙であるなど一定の条件を満たした飲食店を「空気も美味しいお店」として認定し、ステッカーを交付しました。このステッカーを目印にぜひお店へ足をお運びください。

また、「空気の美味しいお店」認定店の募集は随時行っています。



休日急患診療

休日や祝日の急な病気やけがのときは次の医療機関をご利用ください。

期 日	医療機関名	電話番号
12月16日(日)	清幸会行田中央総合病院	553-2000
12月23日(日)	壮幸会行田総合病院	552-1111
12月24日(月)	壮幸会行田総合病院	552-1111
1月6日(日)	壮幸会行田総合病院	552-1111
1月13日(日)	清幸会行田中央総合病院	553-2000
1月14日(月)	壮幸会行田総合病院	552-1111

診療時間 午前10時～午後5時

診療科目 内科、小児科、外科

※医療機関が変更されることがありますので、事前に問い合わせください。

#7119(365日24時間対応)

病院に連れて行こうか迷ったときや受診できる医療機関を知りたいときの全国共通ダイヤルです。急な病気やけがに関して、看護師の相談員が医療機関を受診すべきかどうかなどをアドバイスしますので、判断に迷ったときは気軽にお電話ください。

※ダイヤル回線、IP電話、PHSの場合は ☎048-824-4199

※受診できる医療機関の案内は、行田市消防署 ☎550-2123も対応しています。

在宅医療窓口

「病気があがるが、足が不自由で通院できない」「寝たきりの家族がいて床ずれが心配」などの相談があるとき

・在宅医療支援センター ☎553-2060
・相談時間 午前9時～午後5時(土・日曜日、祝日、年末年始を除く)

「歯科医院への通院が困難」「訪問歯科診療を行っている歯科医院が知りたい」などの相談があるとき

・在宅歯科医療推進窓口 ☎080-1391-8020
・相談時間 午前10時～午後3時(正午～午後1時を除く)※土・日曜日、祝日、年末年始を除く

おとなの健康

こころの相談(要申し込み)

日 時 12月19日(水)
※時間は申し込みの際にお知らせします。

場 所 保健センター

対 象 いつも不安、夜眠れない、生活のリズムが乱れている、自分の性格や人間関係に悩んでいるなど、心に悩みのある方

そ の 他 随時、電話での相談も受け付けます。

定例イベント※図書館で楽しいひとときを※

イベント名	日時	内容	対象	協力団体など	場所
ボランティアによるおはなし会	12月16日(日)午後2時	絵本や紙芝居など	幼児・小学生	おしゃべりインコの会	図書館 おはなしの へや
	12月22日(土)午前11時			おはなしタンパリン	
	1月5日(土)午後2時			おはなしの会	
	1月12日(土)午後2時			おはなしポケット	
たまごおはなし会	12月19日(水)、1月9日(水) 午前10時30分～11時 ※とことこタイムで実施	絵本、手遊び、パネルシアターなど	0歳～3歳児ぐらい	図書館職員	図書館 おはなしの へや
ぴよぴよおはなし会	1月6日(日)午後3時30分	絵本、紙芝居、素話(ストーリーテリング)など	4歳児ぐらい～小学生	図書館職員	
こっこおはなし会	12月15日(土)午後3時30分	絵本の読み聞かせ、工作、折り紙など	小学生		
英語であそぼう	1月13日(日)午前11時	英語の歌遊びや絵本の読み聞かせ	幼児・小学生	ベイリーク美子さん	
子ども映画会	12月15日(土)午後2時	げんきげんきノントンうたおう！クリスマス		図書館職員	
図書館シネマ倶楽部	12月23日(日)午後1時30分 (午後1時10分開場)	スタンド・バイ・ミー (洋画：88分) 出演：ウィル・ウィントン、リバー・フェニックス、コリー・フェルドマン、ジェリー・オコネル他	大人を対象としていますが、どなたでも鑑賞できます (定員70人、先着順)	図書館職員	

郷土博物館連続講座
～資料が語る行田の歴史4～

郷土博物館の学芸員らが講師となり、日頃の調査研究の成果の中から、選りすぐりのテーマについて紹介します。

回	期日	内容
第1回	1月20日(日)	忍藩県治を読む～明治初年の忍藩～
第2回	2月3日(日)	鷹図絵馬から探る忍領代官天野彦右衛門の実像
第3回	2月17日(日)	行田の古文書から～深読み・江戸時代の世相～
第4回	3月3日(日)	渡来文化にみる冠・兜・被りもの
第5回	3月17日(日)	まつりと火～松明を用いる行事を中心に～

- ▶時間 午後2時～3時30分
- ▶場所 同館講座室
- ▶定員 80人(先着順)
- ▶受講料 無料
- ▶申し込み・問い合わせ
電話で同館 ☎554-5911

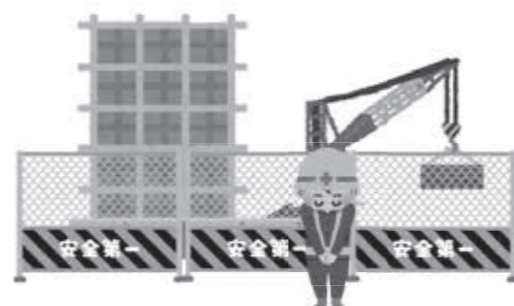


教育文化センター「みらい」
の耐震改修をします

教育文化センター「みらい」では、施設の小規模非構造部材耐震改修工事を予定しています。工事期間中は、次の各施設が利用できなくなります。大変ご迷惑をお掛けしますが、皆様のご理解ご協力をお願いします。

施設名	利用中止予定期間
文化ホール	平成31年9月上旬～平成32年3月末
図書館	平成31年9月上旬～平成32年2月下旬

▶問い合わせ 中央公民館 ☎556-2649 または
図書館 ☎556-4227



図書館だより

開館時間 午前9時30分～午後7時
休館日 12月31日・10月17日・17日・25日・28日・31日・平成31年1月1日・3日・7日・15日
※休館中の図書はブックポストをご利用ください。(年末年始を除く)

市立図書館 佐間3-24-7(「みらい」内) TEL:556-4227 FAX:555-3770

新着図書

- すぐに役立つ改正対応著作権・コンテンツビジネスの法律とトラブル解決マニュアル 森公任、森元みのり/監修
- いまどきの納骨堂～変わりゆく供養とお墓のカたち～ 井上理津子/著
- ムンクへの招待 朝日新聞出版/著
- 先生、ちょっと人生相談いいですか？ 瀬戸内寂聴、伊藤比呂美/著
- クリスマスツリーをかざろう ジャーヴィス/絵、パトリシア・トート/文
- クリスマスだよ、デイビット！ デイビット・シャノン/さく、小川仁央/やく



年末年始は返却用ブックポストを閉鎖します

年末年始期間中は返却用ブックポストの閉鎖に伴い、資料の貸出期間を延長します。

- ▶閉鎖期間 12月28日(金)午後3時～平成31年1月4日(金)午前9時
- ▶閉鎖場所 図書館前およびJR行田駅観光案内所の返却用ブックポスト
- ▶図書資料返却期限 12月14日(金)～20日(土)に貸し出した資料は、貸出日から3週間
- ▶AV資料(CD・DVD・VHS)返却期限 12月21日(金)～27日(木)に貸し出した資料は、貸出日から2週間

今月のおすすめのDVD・CD

- <DVD>
- がんばれ！ルルロロ
 - しあわせのおやつ
 - クレオパトラ
 - 超高速！参勤交代
- <CD>
- 福の音(福山雅治)
 - レミオ ベスト(レミオロメン)
 - スーパー・エイティーズ(マイケル・ジャクソン他)

「第5回行田市立図書館を使った調べる学習コンクール」の受賞者が決定しました

全11作品の応募の中、審査会により次の5作品が賞に輝きました。なお、優良賞の2作品は、公益財団法人図書館振興財団主催の全国コンクールへ出展します。

- ▶優良賞
 - 清水瑛太さん(太田西小学校4年)「びっくり！古代蓮のひみつ」
 - 池端咲奈さん(泉小学校1年)「どうしてはしとおなかがいなくなるの？」
- ▶奨励賞
 - 深井千愛さん(東小学校5年)「守！警備～私たちもオリンピックも安心・安全～」
 - 津田香乃美さん(北小学校3年)「鳥さん よっといで!!」
 - 島崎真歩さん(中央小学校4年)「リトマス紙を使う」



清水瑛太さんの作品



池端咲奈さんの作品

子育てハッピー県営住宅の入居者を募集します

若い子育て世帯を支援するため、県営住宅に専用枠を設け、入居者を募集します。

▶入居予定日

平成31年3月23日(土)以降

▶対象 夫婦がともに39歳以下の世帯(子どもの有無は問いません)

▶募集案内配布場所

1月4日(金)から行田市営住宅入居サービスセンター(埼玉県行田市地方庁舎3階)など

▶その他 入居には、収入などの各種条件があります。

▶申し込み 申請書などの必要書類を1月4日(金)～21日(月)(消印有効)に郵送により提出してください。

【郵送】〒300-8516 さいたま市浦和区仲町3-12-10 埼玉県住宅供給公社

▶問い合わせ 同公社 ☎048-829-2875



16組の出場者が ランウェイに笑顔で登場

11月11日、商工センターで「行田足袋コレ2018」が開催されました。

新たな足袋のコーディネートなどを審査するこの大会に16組が出場。この日のために用意されたランウェイに、出場者がそれぞれ足袋に合わせた個性豊かな服装をし、笑顔で登場すると、会場からはたくさんの声援が上がっていました。



音色に合わせて伝統の舞を奉納

10月28日、市の無形民俗文化財に指定されている野の獅子舞が、久伊豆神社、諏訪神社、歓喜天社聖天堂、氷川神社に奉納されました。

野の獅子舞は、埼玉地区野地域に伝わる民俗芸能で、現在は野村ささら獅子舞保存会が保存・継承しています。五穀豊穡や家内安全などを願って、優雅に舞う3匹の獅子。色づく境内の木々の下、地元の子供たちがささらをこすって鳴らす音が笛や太鼓に重なる中、観衆は実りの秋を感じていました。



世界に行田の魅力を発信

今年7月にフランス・パリで「JapanExpo2018」が開催され、本市主催のステージイベント「行田足袋コレクション」を実施しました。このたび、入賞した優勝者ら3人を本市に招待し「行田アンバサダー」に委嘱しました。

11月8日から12日までの4泊5日の日程で、足袋工場見学、埴輪づくり、着物での街中歩き、行田商工祭・忍城時代まつりや行田足袋コレへの参加など、本市の魅力を存分に体験。帰国後は、1年間「行田アンバサダー」として、自国フランスでSNSを通じた本市のPRを行っていただきます。

食、歴史、足袋など 行田を満喫できる一日

11月11日、市役所周辺で第39回行田商工祭・忍城時代まつりが開催され、行田の食、歴史、足袋文化など満喫しようとたくさんの来場者でにぎわいました。

また、忍城址東門前では、獅子の会による火縄銃演武も行われ、その迫力をカメラや携帯電話に収めようと多くの観客がシャッターを押していました。



災害に備えて連携を強化

11月10日・11日の2日間、県立総合教育センターで行田市防災訓練が行われ、市内自治会および自主防災組織から180人が参加しました。

防災意識の高揚や住民連携、自助・共助の強化を図ることを目的に、給水袋を使用した応急給水訓練、傘やラップなど身近なものを使用した応急手当訓練、油圧ジャッキなどの救助資機材を使用した訓練などを実施。全国で地震や水害など自然災害が多発した今年、参加者はいつも以上に真剣に取り組んでいました。



会場を盛り上げる はつらつとした踊り

11月3日、南河原中学校駐車場で、南河原商工会主催による「第13回南河原ふれあい祭り」が開催されました。

会場は、市内の福祉団体や会員企業などの飲食・物品販売など多数のブースが設けられた他、さまざまな抽選会も行われ、子どもからお年寄りまで大勢の来場者でにぎわいました。また、ステージ前では、地元の皆さんが八木節を披露。そのはつらつとしたパフォーマンスに、演技後には来場者から盛大な拍手が送られました。



秋晴れの下、 約3,000人の市民が競技を楽しむ

10月28日、総合公園自由広場で第68回市民体育祭が開催され、市内全15地区から約3,000人の選手が集まりました。

昨年は台風の影響で中止となりましたが、今年はさわやかな秋晴れの下、各地区の精鋭たちが優勝を目指し熱戦を繰り広げました。また、オープン競技のパン食い競走では子どもから高齢者までたくさんの選手がつるされたパンを悪戦苦闘しながら口にくわえ、楽しそうにゴールしていました。





喜ばれるおせっかいで みんなを元気に

須田 文子さん (馬見塚・62歳)

有償ボランティアが、高齢者や障害者らの日常生活で生じるちょっとした困りごとに対するお手伝いとして、見守りや生活援助、外出支援などを行ういいきいき・元氣サポーター制度。平成22年1月の同制度の発足当初から、いいきいき・元氣サポーターとして活動している須田文子さんを紹介します。



実際に利用者の皆さんから依頼される困り事は、本当にちょっとしたことですが、どこにお願いすればよいか分からない方が大半だそうです。そういうことに気付いて解決することがいいきいき・元氣サポーターの役割だと考えているという須田さんは「ありがたい言葉が何よりの励みになります。利用者が本当に喜んでくれるのを常に感じられるため、続けられているのだと思います」とやりがいを感じています。

「活動の謝礼として受け取る行田市商店共通商品券で孫たちに本を買ってあげたり、趣味のつるしびな作りの本を購入したりするなど、形に残るものに使っています。また、商品券を使うことで地域経済に少しでも貢献できればいいですね」と笑顔の須田さん。「もっといいきいき・元氣サポーター制度のボランティアとして活動する方が増え、支え合いの精神が広がっていくといいですね。見返りも何も考えずに自然と協力できる社会になればいい。昔のご近所付き合いのような、喜ばれるおせっかい」が理想。これからもそんな気持ちを忘れずに長く続けたいです」と今後の抱負を語ります。いいきいきと活動する須田さんは、今日もみんなを元気にしています。

はじめまして

平成29年12月生まれのおともだち

平成30年2月生まれのお子さんを募集します

○12月3日(月)～28日(金)に電話またはEメールで広報広聴課広報広聴担当(内線322)
※応募要領は市ホームページをご覧ください。
○応募者多数の場合は、1月7日(月)午前11時から市役所203会議室で公開抽選を行います。



二村 麻央ちゃん(長野)
平成29年12月14日生まれ
父・健太さん 母・ゆかりさん
「元気に育ってね」



長谷川 波音ちゃん(埼玉)
平成29年12月15日生まれ
父・綾也さん 母・彩海さん
「産まれてくれてありがとう♡」



野口 蒼真ちゃん(持田)
平成29年12月15日生まれ
父・英利さん 母・千秋さん
「元気で優しい子に育ってね!」



沼尻 晃ちゃん(桜町)
平成29年12月12日生まれ
父・学さん 母・彩さん
「我が家の可愛いわんぱく坊や!」



永沼 叶羽ちゃん(行田)
平成29年12月14日生まれ
父・広太さん 母・瞳さん
「沢山成長してくれてありがとう」



塚越 眞幌ちゃん(埼玉)
平成29年12月16日生まれ
父・直希さん 母・美紅さん
「いつも幸せをありがとう♡」

ぎょうだの会社を クローズアップ!!!

ジャパンフード株式会社

さまざまなレストランなどで使用され続ける手作り冷凍ケーキ



会社プロフィール

代表取締役 田代 録吉
【事業内容】冷凍洋菓子の製造販売
【所在地】持田2373

昭和53年10月の創業以来、さまざまなレストランやカフェで使用され、高い評価を得ている冷凍洋菓子を製造しているのが、今回紹介するジャパンフード株式会社です。

創業者であり、代表取締役の田代録吉さんは、本市の日本遺産の構成資産にもなっている「田代蔵」の田代鐘助商店に生まれました。若い頃は、都内で貿易関係の仕事に就き、当時、日本では珍しかった業務用のニューヨークスタイルのチーズケーキに出会いました。その後、同社の専務で妻の治代さんとともに業務用のケーキ作りを田代蔵のある場所を始め、平成9年には現在の持田地内に工場を建設し業務を拡大しました。

同社で製造されるケーキは、社内のパティシエによって考案され、オリジナルケーキが約150種類、レストランやカフェなどの顧客のニーズに応えたケーキが約100種類にもなります。そして、多品種の少量生産から多量生産まで幅広く対応し、約30人の社員によって丁寧に手作りされたケーキは、顧客ならびに消費者から高い評価を得ています。また、近年では県の補助金などを活用し、ケーキ以外のオリジナル商品開発にも力を入れており、クッキー生地でもできた飲み物も注ぐことができるおしゃれでかわいい食べられる容器の「フッキーカップ」も誕生。さまざまなシーンでの活用が期待されています。

「創業以来、冷凍ケーキの創作、製造ひと筋に取り組み、さらにおいしいケーキを作りたい、皆さんに満足していただけるケーキを作りたいという一念でやってきました。まだ、おいしいケーキのためにやれることがたくさんありますので、社員も増やしていきたいです」と田代夫妻は笑顔で話します。デザートに対する人々の好みが多様化する中、同社はこれからも丹精込めて作った魅力的なケーキを皆さんに届けていくことでしょつ。

私の作品

◎皆さんの作品を募集しています。
◎俳句は毎月5日までに、はがき・封書で
広報広聴課へご応募ください。

- | | | |
|----|------------------|-------|
| 俳句 | 忍 | 大澤 由子 |
| | 十六夜や余韻に酔いしレルメール | |
| | 西新町 | 青木 泰山 |
| | 写生とは奥深きもの秋深し | |
| | 城南 | 橋本千枝子 |
| | 百年を生きる時代や鯛雲 | |
| | 須加 | 須加かつ江 |
| | 包丁の音にも冬の気配かな | |
| | 富士見町 | 鈴木スイ子 |
| | 長堤のコスモスに触れ風に触れ | |
| | 谷郷 | 大谷 峯生 |
| | 木の葉髪立ち居の声の力借り | |
| | 南河原 | 今村 文女 |
| | 自信作叶わぬ夢や神無月 | |
| | 谷郷 | 羽石 芳道 |
| | けもの道さらに分け入り木通狩り | |
| | 旭町 | 大川 恵子 |
| | 友徳ぶ秩父礼所の尾花かな | |
| | 荒木 | 藤田 栄之 |
| | この道ときめし山路や冬薔薇 | |
| | 持田 | 中野 華泉 |
| | 温暖化憂いつ仰ぐ返り花 | |
| | 佐間 | 須永 節子 |
| | 米びつを清め新米小町の絵 | |
| | 忍 | 伊藤 誠一 |
| | 鐘つけば落葉散るなり城下町 | |
| | 持田 | 丸山 麟一 |
| | 星とんでふと途切れたる過去のこと | |
| | 荒木 | 森田 静 |
| | 冬鳥の姿見せずに高鳴けり | |
| | 北河原 | 小林百々子 |
| | 音読に猫の耳立つ夜長かな | |
| | 持田 | 伊藤 洋子 |
| | 沼の面を押し上ぐホテイアオイかな | |
| | 須加 | 天沼 広吉 |
| | 甘酒の香りのたのしむ夕餉かな | |
| | 佐間 | 栗田 健司 |
| | 稲刈を眺めてさびし老ひとり | |
| | 持田 | 長田 義子 |
| | 色鳥の声を聞きつつまどろみぬ | |
| | (三沢 一水 監修) | |

※このコーナーで紹介する会社を募集しています。特色ある業務を行っている会社の情報を広報広聴課広報広聴担当(内線318)までお寄せください。

北彩タウン情報 ~ でかけませんか となりまち ~

加須市

第9回全国高等学校選抜 スポーツクライミング選手権大会

全国各地から選抜された高校生クライマーの熱い戦いを間近で観戦しましょう。

- ▶日時 12月22日(土) 午前9時～午後5時30分
12月23日(日) 午前8時40分～午後3時30分
- ▶場所 加須市民体育館 (加須こいのぼりクライミングウォール・加須市下三俣590)
- ▶問い合わせ 加須市スポーツ振興課 ☎0480-62-6123

羽生市

第36回藍のまち羽生さわやかマラソン大会

- ▶日時 平成31年3月10日(日)午前9時30分から時差スタート※雨天決行
- ▶場所 羽生中央公園陸上競技場および市内コース
- ▶種目 5km、10km、ハーフ
- ▶参加料 一般3,500円、高校生1,500円、中学生1,000円
- ▶申し込み 12月23日(日)までにインターネット<http://runnet.jp/>【RUNTES】または12月7日(金)までに郵便振替で申し込みください。
- ▶問い合わせ 藍のまち羽生さわやかマラソン大会実行委員会事務局 (羽生市体育館内) ☎563-0150

イベント

第8回 冬の小さな音楽会

- ▶日時 12月16日(日)午後1時30分開演 (午後1時開場) ▼場所 「みらい」文化ホール
- ▶曲目 昭和歌謡コレクション、ヤングマン他 ▼入場無料
- ▶主催 行田市民吹奏楽団 ▼後援 行田市、行田市教育委員会
- ▶問い合わせ 同団代表青木 ☎080-9265-7891

街かどギャラリー

レトロを楽しむ懐古展30

- ▶期間 12月28日(金)まで (水曜日を除く) ▼時間 午前11時30分～午後2時30分 ▼場所 くりやらーめん店内 (押上町15-1) ▼内容 懐かしいポスターや雑誌、玩具などを厳選し展示 (2カ月ごとに展示替え)

- ▶期間 12月10日(月)～平成31年1月31日(土) (土・日曜日、祝日を除く) ▼時間 午前9時～午後4時 ▼場所 JR行田駅前郵便局 (志里山町13-1) ▼内容 江戸・明治・大正・昭和

和の羽子板のコレクション、風などの展示
▶問い合わせ 栗原 ☎090-1535-4460

忍川クリーンアップ作戦

- ▶日時 12月21日(金)午前10時～11時※雨天中止 ▼集合場所 大長寺忍川側にあるあずまや付近 ▼内容 栄橋から旭橋までの600メートル区間のごみを拾い、環境美化活動を行う ▼その他 汚れてもよい服装、長靴、運動靴などご参加ください。
- ▶問い合わせ 行田市民大学同窓会忍川環境を守る会小林 ☎080-11095-3764

行田ゆく年くる年

- ▶日時 12月31日(月)午後10時～平成31年1月1日(火)午前0時30分※荒天中止 ▼場所 忍城址鐘楼付近 ▼内容 鐘つき、各種催し物 ▼その他 鐘つきは、鐘楼前にお並びいただいた108人(先着順)に午後10時30分から整理券を配布します。
- ▶問い合わせ 行田市観光協会 (商工観光課内・内線389)

広告

大会

行田市民卓球大会 冬季大会

- ▶日時 平成31年2月3日(日)午前9時 ▼場所 行田グリーンアリーナ ▼種目 男子シングルス1部・2部、男子ダブルス、女子シングルス1部・2部、女子ダブルス、男子シニアの部 (60歳以上)、中学生以下の部 (男子・女子シングルス、男子・女子ダブルス) ※1人2種目までとし、各シングルの重複参加は不可。中学生以下の部の参加者はシングルスとダブルスの2種目出場は可。 ▼対象 市内在住・在勤・在学の方および行田市卓球連盟が認めた方
- ▶参加費 【シングルス】一般 (高校生以上)・シニア800円、中学生以下500円 【ダブルス】1組1千円※中学生以下が一般の部に参加する場合は、一般の参加費となります。連盟未登録者は各種目とも2000円増し ▼後援 行田市教育委員会、行田市体育協会 ▼問い合わせ 平成31年1月9日(火)午後7時までに住所、氏名、種目、連絡先を明記の上、郵送またはFAX

講座・教室・講演会

高齢者脳トレ体操教室
「頭と体を同時に使って、認知機能を高めましょう！」

- ▶日時 平成31年1月18日(3月8日の毎週金曜日) (全8回) 午後2時～3時30分 ▼場所 総合福祉会館「やすらぎの里」ポランテシア団体支援室
- ▶内容 運動を行いながら、認知課題を行い、体の健康を促すと同時に、脳を活性化する機会を増やす。また、タブレット端末などを用いて認知機能向上を促す。
- ▶対象 市内在住で65歳以上の方 (年度内65歳可) ▼定員 20人 (定員を超えた場合は抽選) ▼参加費 500円
- ▶持ち物 飲み物、運動しやすい服装、運動靴、タオル ▼その他 医師から運動が制限されている場合は、事前に主治医に確認すること ▼問い合わせ 12月7日(金)午前9時～21日(金)午後5時に直接行田市社会福祉協議会 ☎557-5400

第33回行田市 中学生将棋大会

- ▶日時 平成31年1月19日(土)午前9時～午後4時30分 ▼場所 中央公民館 ▼内容 ①【小学校の部・中学校の部共通】個人戦 ②【予選リーグ敗退者】中央公民館長杯 ③プロ棋士による指導対局など ▼指導者 矢内理絵子さん (女流五段) ▼対象 市内小・中学校の児童および生徒 ▼参加無料 ▼持ち物 昼食 ▼主催 行田市教育委員会 ▼後援 日本将棋連盟 行田支部 ▼問い合わせ 各学校および同館で配布している申込用紙 (同館ホームページからダウンロード可) に必要事項を記入の上、12月19日(火)までに直接またはFAXで各学校または同館
- ▶問い合わせ FAX】553-5760

児童センター クリスマス会&人形劇

- ▶日時 12月25日(火)午前10時～11時30分 ▼場所 児童センター遊戯室 ▼内容 みんなで歌ったり、かわいい人形劇を見たりしながら楽しいクリスマス会を過ごす ▼定員 50人 (先着順) ▼参加無料 ▼その他 未就学児は保護者の付き添いが必要 ▼問い合わせ 12月18日(火)までに直接または電話で同センター ☎554-5706 (午前10時～午後5時30分)

ファミリー・サポート・センター交流会

- ▶日時 1月26日(土)午前10時～正午 (午前9時30分から受け付け) ▼場所 総合福祉会館「やすらぎの里」第1研修室
- ▶内容 クッキー作り、絵本の読み聞かせなど ▼対象 行田市ファミリー・サポート・センター会員、子育て中の方、子育て支援に興味のある方 ▼定員 50人 (先着順) ▼参加無料
- ▶問い合わせ 1月7日(月)から電話で同センター (行田市社会福祉協議会内) ☎550-7620



矢内理絵子さん(女流五段)

矢内理絵子さん(女流五段)

広告

健康講座Ⅱ

▼日時 平成31年1月18日(金)午後1時30分～3時30分 ▼場所 コミュニティセンター南河原

NPO法人の作り方

▼日時 平成31年1月16日(水)午後1時30分～3時30分 ▼場所 春日部地方庁舎3階大会議室



相談

ひきこもり交流会

▼日時 12月22日(土)午後2時～4時30分 ▼場所 桜ヶ丘公民館和室 ▼内容 同じ悩みを抱えた者同士が語り合う交流会



「職業的自立」に悩む若者及び家族のための見学・利用説明会

▼日時 12月22日(土)、平成31年1月26日(土)午後1時30分～3時 ▼場所 深谷若者サポートステーション(深谷市西島4-2-61ウエストビル2階)

募集

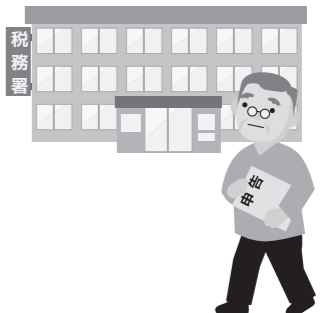


内容 働くことができない若者に、相談や職場体験を通して就労の支援を行う ▼対象 15～39歳の無業の方 ▼参加無料

行田税務署の非常勤職員

▼勤務期間 平成31年1月17日(木)～3月29日(金)(土・日曜日、祝日を除く) ※職務内容により異なる ▼勤務時間 午前8時30分～午後5時のうち3～7時間 ▼職務内容 パソコン入力、受付案内、書類整理など

自衛官候補生



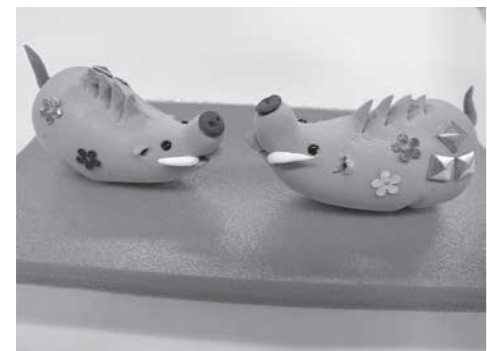
履歴書(写真貼付)を持参してください。 ▼圃 同圃5556-2121(音声案内2を選擇)

自衛隊埼玉地方協力本部 PRキャラクター「サイポン3兄弟」(りく・うみ・そら)

(公財)行田市産業・文化・スポーツいきいき財団 ...申し込み・問い合わせ... 産業文化会館 商工センター 古代蓮会館 畑グリーンアリーナ

総合公園庭球場 冬季ナイター営業

総合公園庭球場では今年度、試験的に冬季期間(1～3月)におけるナイター営業を行います。



古代蓮会館 手作り紙ねん土細工講座

▼日時 12月16日(日)午後1時～3時 ▼場所 古代蓮会館休憩所 ▼講師 佐藤孝子さん(全国創作ねん土人形の会「サン・クラフト・ドル」)

古代蓮の里 プレミアムイベント

▼日時 12月15日(土)・16日(日)・22日(土)～24日(月)午後6時30分～7時30分(予定) ▼場所 古代蓮会館休憩所 ▼内容 クリスマスソングを中心としたコンサート



商工センター映画祭

▼日時 12月22日(土)午後2時上映 ▼場所 商工センターホール ▼上映作品 「宇宙デジタ

古代蓮会館迎春企画

▼日時 平成31年1月1日(火)午前6時～9時(入館受け付けは午前8時30分まで) ▼内容 無料おしるこサービス、福袋の販売、はずれ無しのお楽しみ抽選会の開催。

広告

広告

行田 歴史系譜 297

歴史を語るこの「いっぴん」
博物館の収蔵庫から

33

忍藩越中島中屋敷鳥瞰図

行田市郷土博物館所有

江戸藩邸は幕府から大名に与えられた屋敷地です。しかし、幕府からの命令があれば屋敷を明け渡さなければなりません。その理由は他の大名の昇進により立ち退かされたり、大名自身が不始末を起こして没収されたり、幕府が使用するために収公されたりとさまざまです。

天保13年（1842）8月、忍藩主松平忠

國は江戸湾沿岸警備を命じられ、富津や竹が岡（現・千葉県富津市）に藩士を駐屯させることとなりました。翌14年2月には目白台（現・東京都文京区）の中屋敷を収公され、警備の中継基地として、隅田川の河口で海に面した越中島（現・東京都江東区）に代地を与えられました。今回紹介する資料はその屋敷の様子を描いた鳥瞰図です。屋敷地の広さは9千607坪ほどで、元々は旗本屋敷や越中島町があり武家や町人が居住していたのですが、幕府はこれを急きよ撤去させ、忍藩に引き渡したのです。町人には引越料として、幕府から174両と忍藩か



越中島中屋敷鳥瞰図

らも595両ほどが支払われました。鳥瞰図を見ると、右下に屋敷が描かれており、その左側や上部に広大な更地があります。おそらくここが砲術練習場で、江戸市中では100目玉以上の実射は禁止のところ、藩は沿岸警備を理由に幕府に願い出て300目玉まで許可され実弾訓練を行いました。左上には庭園もありその外側は江戸湾です。安政元年（1854）7月、忍藩は幕府から品川沖三番台場を引き渡され警備を担当しますが、藩士たちはここから船で台場まで渡ったと思われま

（郷土博物館 鈴木紀三雄）

行田ゼリーフライ研究会

ゼリーフライを行田市の貴重な食文化と捉え、地域の活性化とまちおこしに寄与するため、その存続と普及を図る活動を展開しているのが「行田ゼリーフライ研究会」です。

平成19年に発足し現在8人が所属する同会では、ゼリーフライの名を広めるためのPR活動やさまざまなイベントなどでのゼリーフライの提供を主な活動としています。そうした中、地域のブランド力を高めることを最大のテーマとする日本最大級のまちおこしイベント「ご当地グルメでまちおこしの祭典！B-1グランプリ」には毎回出展しています。

また、古くから親しまれている食べ物があることに誇りを持ってもらえるよう、市内小学校でゼリーフライの料理教室を年1回ほど開催しており、ゼリーフライの誕生の経緯や名前の由来などを話しながら、作り方を楽しく分かりやすく子供たちに伝えています。

「全国の人にゼリーフライを知ってもらうことがゴールではなく、それを求めて訪れた人が行田のことを好きになってもらえるよう、行政や地域の皆さんと協力して活動を続けていきたい」と熱く語る会長の松井秀二郎さん。ゼリーフライの伝導師たちのさらなる活躍が期待されます。

【会長】松井 秀二郎 【電話番号】080-3150-7282

つながる ひろがる みんなのチカラ

～市民公益活動団体紹介～⑭



イベント時にはボランティアの方も一緒に参加

今月の表紙

11月10日、利根導水管理50周年を迎えた独立行政法人水資源機構による「サケ遡上採卵・観察会」が利根大堰で開催されました。水産研究所職員によってサケから卵が取り出される作業を間近で見に来場者はその様子に圧倒されていました。

- 市報ぎょうだに掲載されているあなたの写真を差し上げます。ご希望の方は、広報広聴課広報広聴担当(内線318)まで。
- 市民の皆さんの市政に対するご意見をお待ちしています。
- 市報をデジ版に録音したものを希望者宅にお届けします。ご希望の方は、広報広聴課広報広聴担当(内線318)までご連絡ください。



市報ぎょうだは再生紙を使用しています